

教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	鴨川 都美	所属	一般科目(文科系)	職位	教授
----	-------	----	-----------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	30	1.国語2、リテラシー実践、日本語、リベラルアーツ特論(以上、通年科目)、日本語コミュニケーション(前期科目)の授業を実施する。 2.国語2・リテラシー実践では、教科書の内容に即し、学生の論理的思考を促す授業を実施する。リベラルアーツ特論・専攻科の日本語コミュニケーションでは、戯曲・小説・舞台映像等を通じて、私たちを取り巻く社会的な問題について議論する場を設け、学生の視野を広げる授業を中心に。留学生のための日本語では、日本文化・日本事情を中心とした授業を展開してだけでなく、他の学生との交流イベント等も企画している。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	30	1.文学展レビュー(依頼原稿)4月締切 2.2022年度開催のシンポジウムの書籍化(論文執筆)8月締切 3.査読付き学術雑誌への投稿:10月15日締切 4.科研費(代表) ・資料調査(2024年度4～5回予定) 5.科研費(分担)※採択された場合 ・研究会、資料調査(2024年度2～3回予定)
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	10	1.新聞文芸部代表顧問として活動指導を行う。 2.ラグビー部、軽音部顧問として活動指導を行う。 3.進学・就職希望者の志望動機書、抱負書の添削を行う。
		実績		
校務/管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	20	1.制御情報工学科2年生の担任として学生の生活指導を行う。 2.教務委員として教務に関する校務を担う。 3.ハラスメント相談員としてハラスメント相談の対応等を行う。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	10	1.日本社会文学会「通信」編集(2024年6月～)を行う。 2.日本社会文学会評議委員として年二回の委員会に出席する。
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名		鴨川 都美		所属		文科		職位	教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績				記載事項例		
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)					
教育	30	担当科目:国語2、リテラシー実践、日本語、リベラルアーツ特論(以上、通年科目)、日本語コミュニケーション(前期科目) ⇒国語2・リテラシー実践では、教科書の内容に即し、学生の論理的思考を促す授業を実施する。リベラルアーツ特論・専攻科の日本語コミュニケーションでは、戯曲・小説・舞台映像等を通じて、私たちを取り巻く社会的な問題について議論する場を設け、学生の視野を広げる授業を中心に行う。留学生のための日本語では、日本文化・日本事情を中心とした授業を展開していく。			30	計画通り実施した。			担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導学生数 教育方法改善内容		
研究	30	査読付き学術雑誌への投稿:10月15日締切 2023年度社会文学会春季大会にて研究発表 科研費(代表) ・資料調査(2023年度4~5回予定) ・論文執筆 今年度の調査結果をまとめ、学術誌に投稿予定。 博士論文の書籍化			20	2023年度社会文学会春季大会での研究発表・パネルディスカッション、科研費での資料調査(3回実施)については計画通り実施した。一方で、論文執筆や博士論文の書籍化は体調不良等が重なり、実施できなかった。			論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	10	ピアノ同好会代表顧問 ラグビー部、新聞文芸部、軽音部顧問 進学、就職希望者の志望動機書、抱負書の添削			15	計画通り実施した。			クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	・生物応用化学科2年生担任 ・教務委員 ・ハラスメント相談員 ・新任教員アドバイザー			25	計画通り実施した。			主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	10	所属学会名:日本演劇学会、日本近代文学会、日本近代文学会九州支部、昭和文学会、日本社会文学会 学会活動:昭和文学会会務委員(～2023年6月)、日本社会文学会評議委員			10	計画通り実施した。			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。